令和5年度 豊田中学校グランドデザイン

<教育課題>

- ・志をもって困難にめげずに立ち向かう気力の涵養
- ・自己肯定感の醸成
- ・相手の考えを聞いたり、自分の考えを相手に適切に伝えたりできる力の育成
- ・自分で考えて工夫する態度や能力の育成
- ・集団への適応と欠席率の改善

学校教育目標

志をもち、たくましく生き抜く生徒の育成

目指す生徒像

- 志をもっている生徒
- 「志を実現する力」を備えた生徒

「志を実現する力」=育成すべき資質・能力
(かかわる力・見つめる力・やりぬく力・かなえる力)

<地域・保護者の願い>

- ・学校を志を立てる聖域としたい。「青春の塔」建立時の趣旨
- ・学びに向かう姿勢と確かな学力が身に付く
- ・仲間を大切にし、楽しく、充実した学校生活を送る
- ・社会のルールやマナーを守り、社会貢献しようとする意識の涵養
- ・地域の一員としての自覚をもった地域理解、地域行事への参加

「志」とは、

- ・信条
- ・目標、将来像
- ・目指す未来社会

学校経営目標

- 「志づくり」とESD*を基盤とし、未来や社会につながる学びを推進する(志カリキュラム)
- 小中9年間の学びの連続性を見通し、組織的に教育活動を推進する(学府一貫教育)
- 地域の教育力を生かし、地域とともに教育活動を推進する(コミュニティ・スクール)
- 志をもって、創意工夫しながら教育活動を推進できる教職員集団(チーム豊田中)

*ESD: 持続可能な社会の担い手を育てる教育

①チーム豊田中
「ながふじホールのイベントづくり」
(3年目)

「志づくりカリキュラム」による
「志」と「志を実現する力」の育成

志づくり

授業づくり

学びの実感を味わう授業

- 9年間の学びの連続性を意識した授業
 - ・基礎的、基本的な知識、能力、学習環境整備
- つけたい力を明確にした主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - 「自ら学びに向かい 深めていく生徒の育成」
 - GIGAスクール構想の具現化
 - 学習課題、活動、評価が一体となった授業づくり
- 未来や社会につながる「志タイム」
 - ・地域学習・職場体験、
 - ・大学等訪問・地域貢献活動・先輩授業 等

②総合の小中
接続(2年目)

仲間づくり

互いに思いやり、高め合う仲間

- 互いにつながり合う仲間(心の居場所づくり)
 - ・よりよい生活習慣の定着(あいさつ・掃除・相互支援)
 - ・学年・学級づくり・生徒会活動(自立、創意工夫)
 - ・特別支援教育の充実と連携(個別支援)
- ともにやりぬく仲間(絆づくり)
 - ・学校行事の精選・充実と地域連携の在り方の工夫
 - 体育大会 音楽の日
 - ボランティア活動 地域貢献活動 等

③月曜日の放課後
「生徒自主の日」
(2年目)

志を実現する力

かかわる力 (人間関係形成・社会形成能力)	みつめる力 (自己理解・自己管理能力)	やりぬく力 (課題対応能力)	かなえる力 (キャリアプランニング能力)
<ul style="list-style-type: none"> ・他者の多様な考えを認める ○相手の意見を丁寧に聴く ・相手に自分の考えを適切に伝える 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよいところに気づく ・自分に自信をもつ ・自己の役割が分かる ○自分で考え行動する ・自分をコントロールする 	<ul style="list-style-type: none"> ○課題を見つける ・計画を立て、見通す ・解決方法を工夫する ・あきらめないうで努力する 	<ul style="list-style-type: none"> ○学ぶこと、働くことの大切さが分かる ・将来の生き方について見通しを立てる ・忍耐力を身に付ける

PLAN

各種教育計画

DO

教育実践

ACTION

学校評価

CHECK

<目標指標>

- 進んで先生に聞いたり自分で調べたりすると答える生徒 80%
- 進んで挨拶をすると答える生徒 95%
- 学級が楽しいと答える生徒 95%
- 難しいと思うことにも失敗を恐れずに挑戦していると答える生徒 80%
- 出席率 95%以上

教育課程編成